

タイトル… 汐製菓会社の新作28

ラムネ⁹

登場人物…

- ・ 汐（30代）… 汐製菓会社社長。「面白きことも無き世を面白く」をモットーに、奇想天外な菓子商品を発案する快活な性格の持ち主。

- ・ 塩田（30代）… 汐の秘書。真面目で心配性な性格。汐の発想にいつも振り回されるが、実は大のお菓子好きであり、そのために製菓会社に就職。

シーン… 汐製菓会社の会議室

（汐と塩田が会議室の大きなテーブルを挟んで座っている。汐は元気いっぱいの様子で、塩田はその熱意に圧倒され気味。）

汐…塩田さん！次の新商品なんだけど、ものすごいアイデアを思いついたんだよ！

塩田…（不安げに）社長、また突飛なアイデアですか？

汐…うん！なんと、次のラムネは「松茸ご飯味」だ！

塩田…（驚愕）ま、松茸ご飯味の…ラムネ…ですか？

汐…そう！和風の繊細な味わいと、ラムネの爽やかさを融合させた画期的な商品さ！これ、絶対にウケるよ！

塩田…（困惑）それは…非常に個性的ですが…果たして受け入れられるのでしょうか…。

汐…（自信満々に）大丈夫、大丈夫！一度試してみよう！

シーン②：商品開発部門

（開発室では、汐と塩田が開発部員たちに囲まれている。開発部員たちは、松茸ご飯味のラムネを試作している。）

開発部員①：社長、試作品が完成しました。

汐①：よし、みんなで試食してみよう！

（開発部員たちがラムネを試食し始める。味見た瞬間、みんなの顔に複雑な表情が浮かぶ。）

塩田①：（恐る恐るラムネを口に入れる）…あれ、意外と美味しい…？でも、やっぱりちよつと変わった味ですね…。

汐①：これだ！これが新しい風だよ！日本の伝統と新しいお菓子文化の融合さ！

開発部員②③：これは…たしかに、癖になるかもしれないですね。

シーン③ 新商品発表会

（汐製菓会社の新商品発表会。たくさんのお客様やバイヤーが集まっている。汐が壇上に立ち、新商品「松茸ご飯味のラムネ」を発表する。）

汐：（堂々と）皆さん、お待たせしました！これが、私たち汐製菓会社の新作「松茸ご飯味のラムネ」です！和の伝統を取り入れた、まったく新しい味わいをお届けします！

（会場はざわつき、記者たちが写真を撮り始める。）

塩田：（心の中で）本当にこれがウケるのかしら…。

シーン④ 国内外のお客様の反応

（松茸ご飯味のラムネが国内外で発売される。様々な場所で人々がラムネを試食する様子が描かれる。）

日本人の女性客…（驚いた顔で）これ、本当に松茸ご飯の味がする！最初は不思議な感じだったけど、後からクセになるわね。

日本人の男性客…（笑いながら）こんなラムネ初めてだ！友達にも勧めたいな。

外国人観光客…（戸惑いながら）えっと…これは…マツタケご飯の味のラムネ？面白いけど、意外に美味しいね！

外国人観光客…（驚きつつ）すごい！日本のフレージャーがこんな形で楽しめるなんて！

シーン5: 大ヒットの報告

（汐製菓会社のオフィス。塩田が売上報告書を手に、汐に報告している。）

塩田…社長、大変です！松茸ご飯味のラムネ、大ヒットです！国内外問わず、売れに売れています！

汐…（大喜びで）よっしゃー！やっぱり、この奇抜なアイデアが功を奏したんだ！次はどんな味を考えようかな…。

塩田…（苦笑しながら）社長、また突拍子もないことを考えているんですね…。

汐…（笑顔で）もちろん！次も面白い商品を作って、世の中をもっと面白くしてやるさ！

（塩田も少し微笑んで、次の商品に期待を寄せる。）

エンド